学校だより

令和4年3月24日 足利市立第三中学校

生徒数:190名 発行者: 髙木秀和

≕фнр

教育目標:より確かに・より豊かに・より逞しく

朝陽が差し込む教室の黒板に、そっと、その日の思いが書かれていました。 「**おはよ** うございます。私はいつも学校に来る途中橋を渡るのですが、最近、土手が黄色く色 づいて、気持ちを明るくしてくれます。私の地元にはああいう河川敷がなかったので、足

利は素敵な街だなぁと思っています。もう少しで桜も咲くかな~。」今、川べりには菜の 花が揺れています。春の訪れを、風景の中の色で感じます。今年度も、皆さんは、新し い生活様式に順応し、コロナ感染拡大予防に積極的に務めながら、先生方と共に、 「できないではなく、何ができるかを考え実行する」という前向きな姿勢で、体育祭、合唱 コンクール、予餞会、各学年の行事等に取り組み、創意工夫ある学校生活を実現し

ました。まさに、第三中学校の教育目標である、「より確かに・より豊かに・より逞しく」を 生徒全員で実現しました。心から感謝の言葉を贈ります。一年間、本当にありがとうございました。

修業式 生徒代表の言葉 第3学期 **堂々と素敵な発表でした**【発表内容の要約:体育館にて】

年2組 一年間の反省と春休みの抱負は二つ①テスト期間だけしか自主き 習を実行できなかったので、春休みは毎日最低でも二時間は勉強す る。②春休みを使って、曲作りなどの趣味を広げたい、飽きっぽい 性格を逆に利用してやったことがないことにも挑戦していきたい。

2年2組 さん さん 三年生になるにあたっての目標二つ①視野を広げて周りを見られる人になる、困っている後輩や同级生の力になれるよう気を配りたい。 ②受験生としての自覚をもつこと、自分の進路に対して、あいまいに考 えず、一年後に後悔のないよう、授業や自主学習に励みたい。



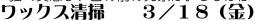
卒業式 3/10 (市)



卒業式は、3年生と保護者様、生徒会本部役員、 教職員のみでの挙行となりました。ご来賓も規模 を縮小し、足利市総合政策部長、 様とPT A会長、 様の2名のみをご招待させてい ただきました。1、2年生は前日、当日と先輩の ために大変熱心に会場準備をしました。卒業証書 授与の場面では担任の先生からの呼名に、「はい」 と3年間の想いと感謝をのせて、会場の親御さん と先生、友人に巣立ちの返事を届けてくれました。

静粛な雰囲気の中での3年生の真摯な姿を誇りに思いました。また、式ではコロナ 禍対策で、国歌、校歌は黙唱で行いましたが、式歌「旅立ちの日に」はマスク越し に歌ってもよいということで、練習も十分にできなかったにもかかわらず、マスクを越え て響く歌声とマスクの上に流れ落ちる涙に、歌とはこれほど人の心を揺らすものなのかと、

強く実感し、目の前の光景はいつしかぼやけ滲んでいました。



第1回目の廊下ワックスがけは中止となり、今回は教室、TT 教室、保健室、校 長室のワックスがけを行いました。スポンジと液剤で古いワックスを落とし、洗剤 のベトつきがなくなるまで何度も水拭きを繰り返しました。生徒一人一人が、床に 顔がつくほどかがんでスポンジで擦り、雑巾を何度もゆすいで拭き取る姿はには、 言われてやらされているという感はなく、むしろ仲間と学校を楽しみながら美しく するという積極的な奉仕の気持ちが溢れていました。教頭先生が流したBGMの曲も 作業をスムーズにした様です。皆さんの奉仕の心とその実践に心から感謝します。

春(复)に何けて

この一年間、特別支援学級では、生物先生、生物先生のアイディアで、様々な 体験学習を実践してきました。特に、ものづくりや調理はバラエティに富んでい ます。その、実践の土台を支えていたのが、写真の畑です。正門脇のスペースを 有効活用し、季節の野菜や花を育ててきました。三学期終盤になり、先生と生徒 皆で、来年度に向けて草むしりをし、土を耕して、春への準備を進めました。





<u>修業式にて表彰しました。努力の軌跡、栄光を称えます。おめでとうございます。</u>

○第73回書初中央展:特賞、○足利教育祭图工美術展:金賞

同 奨励賞 ○第52回下野教育美術展:銀賞

○足利教育祭図工美術展:入選

○青少年の健全育成と非行防止に関する標語:優秀賞

第2回学校評議員会 2/17(水) 学校評議員さんより~一年間を振り返って~ 助戸地区女性副部長 樣

学校生活もコロナ感染症に左右されて先生方の対応のむずかしさと、生徒ひとり<u>ひとりに対応して</u> 正面から向き合い一緒に<u>考えながら進</u>めている姿勢を感じました。

千歳地区民生委員

様 この時期、目を輝かせ生き生きとしている生徒の皆さんは「すごいな」と思いま す。先生方も、指導・見守り等ご 苦労様が多いと思います。本当に感謝です。

様

E中PTA顧問

コロナ禍中、様々な制限の中でも以前と変わらず、頑張っている姿に心打たれます。これから も、多くの生徒の学びの場、心のより所として、微力ですが本校の発展に寄与したいと思います。

:中PTA顧問

学校での ICT 化が一気に進んでいることが良いと感じました。子どもたちはいつも明る く礼儀正しく、何事にも<u>車剣に取り組む様子が感じられます。「三中らしさ」だと思います。</u>

三中PTA会長 様

オンライン授業も見られ、生徒達は今出来る形で精一杯に中学校生活を楽しみ、同時に、 そこには現場の先生方の努力は勿論、大変な工夫がなされていることを強く感じました。 ** 5000 £3 * ° * • £5 • * •

足利市制100周年記念式典:足利市民プラザにて 2/6(日)

さんが、冒頭の朗読役に抜擢 市制100周年記念式典に、2年1組の され、演台に上がりました。この朗読は、式典のオープニングのとても重要な演目 さんは、九月の100周年記念のFMレディオベリー出演から、足利 市より選ばれました。三中として、とても誇りに思います。また、オープニングに は、足利市のチアリーディング・チーム、チッパーズの舞台も予定されており、1



さん、1年2組の さんも出演予定でしたが、コロナ禍により規模縮小で中止にな ってしまいました。残念でしたが、2人は現在も練習に励んでおり、次の機会を応援したいと思います。

修業式講話より 一年間をふり返って、心温まる行い

この一年間を振り返って、皆さんの生活の土台になっている素晴らしい行いについてお話をします。大きく四つに分けてみました。

一つ目は、<u>あいさ**つと返事**で</u>す。 皆さんの、元気な、おはようございます、さようなら、そして、素直な、はい、ありがとうございますは、気 持ちを元気にしてくれます。また、階段で後ろから来た人が、丁寧に、失礼しますと言って足早に過ぎて行ったことがりました。感心しまし た。短い言葉に、心がこもっています。声だけで無く、マスクをしていても、皆さんの瞳から温かさが伝わってきます。あいさつ、返事は<u>言葉</u> **と目で人と人を繋ぐ第一歩**です。

二つ目は、**清掃への取り組み**です。膝を床についての雑巾がけ、隅々までの掃き掃除、業者並のピカピカな窓拭き、灯油を数往復 運びストーブに給油、持ち場が終わると、他のきれにすべき場所を探してさらに掃除、使った雑巾を、冷たい水でゆすぎ、臭くならないよう にと風通しのよい所へ干す心配り、どれも、皆さんが当たり前に行っていることです。この当たり前が立派です。そして、卒業式前の準備 では、体育館前のシートを外し、葡萄だな下の重なるバケツをどかし、 隅々まで落ち葉拾ったり、外の石の渡り廊下さえ雑巾で拭いたりし ている姿にとても感心しました。ワックスがけでも、全員が何度も何度も雑巾がけを黙々と繰り返し、ワックスがけ前の床をしっかり磨いてく れました。 そして、代表の人がピカピカにワックスを塗ってくれました。 まさに、 皆さんが<u>み**がいているのは心**</u>です。

舞いこんだ落ち葉を片付ける人、給食室前の廊下にこぼれ汁を見つけ、昼休みに拭き掃除をする人、<u>拾つた</u>

手、処理する手は汚れても小は美しさを増しています。

四つ目は、**他者の為に**です。理科室へ行き、早く着いたので、全員の椅子を下ろす人、職員室から運ぼう と、廊下に一時的に置いた食器を給食室へ、さっと運ぶ人、早く登校したからと、すでにきちんと並んでいる机をさ らにきちんと並べる人、荷物を運ぶのを手伝う人、早退する友達の荷物をまとめる人、帳合いを手伝う人、脱いだ 上履きを、後から来る人を思い、下駄箱の遠い方へ置く人、誰かの為にとは考えていないかも知れませんが、そ のさりげない行動は、**人と人を取り持つ一番の潤滑油**となって広がっています。

こういう、他を思いやる日常が土台となってこそ、体育祭、合唱コンクールのクラスの団結、抱腹絶倒、ハイク オリティーな予餞会の出し物と心温まるメッセージの交換、落ち着いた学習態度が実現しているのだと思います。

気配り、目配り、心配りを、教職員も生徒も大切に、人として歩み、お互いの信頼関係を大切にしていきたいと願っています。来年度も、 よろしくお願いします。

フロアに響く 簿日射す 漫談も 師への恩踏む 幾年月よ